

取扱い上の注意

本材は自然素材である火山噴出物「シラス」を使用した製品です。弱アルカリ性なので衣類や肌に付着しても無害ですが、取扱い時には以下の事項にご注意ください。

- 本材は食べ物ではありません。
口や鼻に入れないようにしてください。
- 万一、本材が目や呼吸器等に入った場合には専門医の診断を受け、適切な処置をしてください。
- 子どもの手の届かない所に保管してください。
- 本材は製造日より180日以内のご使用が最適です。

使用上の注意

- 施工方法を守り、施工を行ってください。
- 他の材料を追加混合しないでください。
- 天然の原料を使用しているため、色のバラつきが出ることがあります。
- 配送や保管時には、破袋や荷崩れ、降雨による水漏れ等にご注意ください。また、直置きは避け、下部にパレットやダンボール等を敷いてください。
- 廃棄する時には産業廃棄物として適切な処置をしてください。
- 赤シラスは土ですので、車両の走行や駐車場には適していません。

施工前の注意事項 ※施工前に必ずお読みください。

- 施工について、必ず「施工要領書」をご参照ください。
- 雨の日は施工を避けてください。
5℃以下で施工した場合、凍結融解などにより硬化せず、赤シラスが剥がれることがあります。
暖かい日中を選んで施工するようにしてください。
- 48時間以内に降雨が予想される時は施工を避けてください。
やむを得ず施工する場合は雨養生を行ってください。
- 本材は既調合のため、セメント砂等、他の材料を追加混合しないでください。

製品概要／仕様

用 途	防草対策（庭、墓地、公園など）
主 原 料	赤ホヤ、ボラ、シラス、固形化剤（酸化マグネシウム）
重 量	10kg/ 袋、20kg/ 袋
施工面積	10kg 袋：0.3 m ² 、20kg 袋：0.6 m ²
基準塗厚	3cm 厚
効能・性能	弱アルカリ性、雑草の成長を妨げる。
製 造 地	宮崎県都城市
使用期限	製造日より 180 日

色 調 自然色
仕上げパターン



〔直塗り方法〕



〔攪拌塗り方法〕

※本製品は、改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合があります。

抜いても抜いても生えてくる、
雑草取りでお困りではありませんか？



水で硬化！
簡単施工！
土に戻せる！

自然の力で 雑草対策。

赤シラスで雑草取りの負担を軽減、
お庭のお手入れ楽々。

…… 環 境 に や さ し い 庭 づ く り を ……

自然の力・シラスワールド



高千穂シラス株式会社



ライフニックス事業部／〒220-8143 横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー 43F
本社・工場・九州営業所／〒889-4602 宮崎県都城市山田町中霧島 1719

製品、施工に関するお問合せ、ご相談は下記までご連絡ください。

☎ 0120-011-535 **FAX 0120-998-084**

<http://www.takachiho-shirasu.co.jp>

自然の力・シラスワールド



高千穂シラス株式会社



自然素材“シラス”の特徴を活かした安心・安全な雑草対策の土。
薬剤に頼らない、風合い豊かな防草土を実現しました。



…… 雑草取りのお悩みを赤シラスが解決します ……

頑固な雑草が、すぐまた生える。お手上げ状態。

赤シラスで、草取りの負担を軽くしましょう。お庭の美観維持にも効果的です。

施工後、不要になった時の処理に困る。

赤シラスなら、砕いて土壌に戻すことができます。

除草剤を使ったら周りの草木まで枯れてしまった事がある。

赤シラスは植物が生えにくい土ですので、撒いた所だけ効果を発揮し、周囲の植生を損なうことはありません。

コンクリートを施工したら日差しによる照り返しで暑い。

赤シラスは雑草対策だけでなく、照り返し抑制にも効果を発揮します。

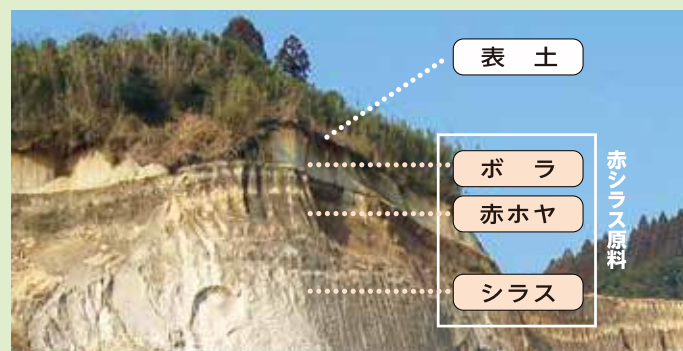
▼このような所におすすめします。

お庭・空き家・墓地・公園・太陽光発電パネル設置敷地 etc.

●赤シラスの原料とは？！

赤シラスの原料は、ボラ・赤ホヤ・シラスで出来ています。赤シラスは火山噴出物で、農業には適さない土壌ですが、赤シラスの持つ特性を活かした新しい「防草土」として開発いたしました。

これらの天然土に、食物添加物や肥料としても使われる酸化マグネシウムを固形化剤として配合し、自然と調和する防草土を実現しました。



撒いて水で硬まる簡単施工！ DIYでも施工可能です！

施工前に準備するもの

①散水ホース
(シャワーノズル付)

※散水は霧状(ミスト)のシャワーがおすすめです。

②金ゴテ
又は木ゴテ

③定木又は
垂直な板等

④立ち鎌(かき板)
又は角型スコップ

⑤雑草ホーク

赤シラスの施工の流れ



①下地の土を掘削し、根切りを行います。その後、整地した下地の土に水の吸い込みがなくなるまでたっぷりと散水します。



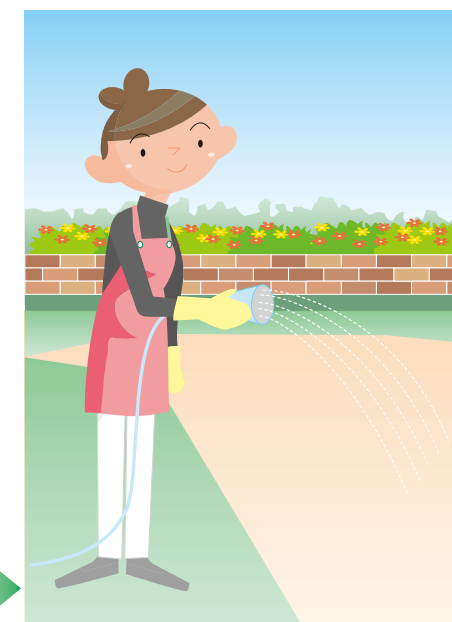
②塗厚3cm仕上りですが、はじめに材料を1.5cmの厚さに定木やコテを使って平滑に敷き詰めます。



③散水ホースを用いて、表面が流れない程度にたっぷりと最下層まで水を浸透させます。※散水は数回に分けて行います。



④表面に水がなくなったら、その上に再度赤シラスを1.5cmの厚さに敷き、コテを使って3cmの厚さに仕上げます。



⑤散水ホースを用いて、表面が流れない程度に数回に分けて散水し、水を最下層まで浸透させます。
※散水は数回に分けて行います。

※釘や細い棒を刺して水が下まで浸透しているかどうかを確認してください。穴跡はコテでならしてください。

●赤シラスの防草メカニズムとは？！

赤シラスは粒度が大変細かいのが特徴です。

一般的な防草土に用いられる真砂土に含まれる粘土分(直径0.005mm以下の粒子)が数%程度なのに対し、赤シラスでは約40%も含まれています。

そのため、土自体に植物の根の伸長を阻害する働きがあり、高い防草効果が期待できるのです。同じく火山噴出物のボラは、肥料成分に乏しい特徴があり、雑草の栄養源とならないため、高い防草効果が期待できます。

